

## 10代のヒトと

一緒に自然や社会のさまざまなテーマについて考える哲学カフェ形式の講座です。大人の社会で「常識」とされることに改めてまなざしを向け、考え直してみます。

## 日常の素朴な疑問や

子供たちが抱く違和感には、大人でも答えるのが難しい本質的な問いが含まれています。それを丁寧に拾うことで、現代の諸問題を考える糸口が見えるかもしれません。

## 対話を通じて

それぞれが自ら納得するプロセスを重視し、一方的に教えるのではなく、立場を超えて自由に発言し、どんな発言も咎められず、何か一つの答えを導くのではない場を目指します。

日々の生活の疑問や、当たり前の上に立ち止まって考えたい10代のヒトはぜひご参加ください。

# ヒトの学校

## 「オトナは正しいのか？」

2023 9/30 (土)  
10/21 (土)  
11/25 (土)  
14:00~15:30 全3回



ハナムラ チカヒロ  
講師 花村 周寛  
現代システム科学研究科 准教授

## 「ガイチュウは殺してもいいのか？」

2024 1/27 (土)  
2/24 (土)  
3/23 (土) 予定  
14:00~15:30 全3回



※上記テーマは保護者見学も可/  
10歳未満の子供をもつ保護者の見学も若干名募集(子供同伴不可)  
最終回(15:45~)で講師と保護者のセッションを予定。

主催  
対象  
定員  
参加費  
場所  
問い合わせ先

大阪公立大学  
10歳~19歳  
12名 ※申込者多数の場合は抽選  
無料  
大阪公立大学I-siteなんば 3階  
大阪公立大学 社会連携課  
Tel 06-7656-5112  
Email gr-shak-ext01@omu.ac.jp

申込は裏面へ▶



# 10代の子供を もつご家族、 学校の先生へ

地球上の全ての問題に関係するのが「ヒト」の問題です。政治・経済、文化などの「社会システム」、気象や生態系などの「自然システム」、健康やアイデンティティ、倫理などの「人間システム」が複雑に結びついて起こるさまざまな問題の背後には、共通して必ずヒトという存在が関係します。

ヒトについて議論するとき、「わたし」は置き去りにされがちです。しかし自分の内面を見つめることなく、ヒトを考えることはできないはず。私たちが自身が一人のヒトとして、社会的な立場、専門領域の垣根などを取り払い、一人称で様々な問題や可能性を掘り下げる必要があります。

一方で、現在の問題を考える際に、その原因を生んだ私たち大人の視点だけで解決に至るのでしょうか。大人の視点に問題がないかを確かめるとともに、これからの社会や文明のあり方を、これからのヒトである若い世代とともに考えねば真の意味で持続していくことにはなりません。

従って、大学で専門的に学ぶ前の早い段階で、ヒトの問題に向き合うことは重要だと思われま。この「ヒトの学校」では10代のヒトを対象に、自分という一人のヒトの感覚や内面を一人称で語り合う対話を通じて、様々なスケールでヒトについて一緒に考える場を目指します。

一人の個人としてのヒトから、一つの生物個体としてのヒト、国や社会、組織というヒトの群れ、また地球上のあらゆる生命のネットワークの一員であるヒトに至るまで、ヒトについて自由に考える機会になればと考えています。

ご家族や先生たちの周りにいる10代のヒトの中で、日々の生活の中で疑問を抱いていたり、大人も答えられない問いを誰かと話しあいたいと考えている生徒がおられたら、ぜひご案内いただければ幸いです。



申込はこちら↓

「オトナは正しいのか？」 (9/20締切)



「ガイチュウは殺してもいいのか？」 (10/10~2024/1/10)



10歳未満の子供をもつ  
保護者の見学



講師プロフィール

ハナムラ チカヒロ  
花村 周寛

大阪公立大学現代システム科学研究科・准教授。博士(緑地環境科学)。専門は風景デザイン、モノの見方のデザイン、コミュニケーションデザイン、アートコミュニケーション、生命表象学など。

著書には、『まなざしのデザイン: (世界の見方) を変える方法』(2017年、NTT出版、平成30年度日本造園学会賞受賞)、宗教学者鎌田東二氏との共著『ヒューマンスケールを超えて わたし・聖地・地球』(2020年、ぶねうま舎)、『まなざしの革命 世界の見方は変えられる』(2022年、河出書房新社)がある。著作は中高大学の現代文の入試問題に多数採用されている。

2023年度はトライアルとして開催します。  
次年度は対象者や定員など変更する可能性もございますが、  
右記のようなテーマでの開催を予定しています。

お金に価値はあるのか? / 勉強は必要なのか? /  
カラスと会話できるのか? / ウソについてはいけないのか? /  
電気がなくても生きていけるのか? など